



ペースメーカー

ロイヤル診している女性患者さんが、先日、「ふつと意識がなくなる」とい

ことが確認されました。原因は脈が遅いためと分かったので、心臓の脈打ちを補助するペースメーカーの植え込み術を地域の基幹病院にしてもらい

ました。この方は、今は症状もなく、地域の体操教室で体操も出来るまで回復されています。

ペースメーカーの植え込み術は加齢に伴って多く、特に入浴している最中に意識が抜けそうになることは、冷や水を顔にバシャとかけて意識を覚醒させている」とお話をされていました。

ペースメーカーの植え込み術の適応になります。

ペースメーカーの植え込み術の適応になります。

ペースメーカーの植え込み術の適応になります。

ペースメーカーの植え込み術の適応になります。

ペースメーカーの植え込み術の適応になります。

ペースメーカーの植え込み術の適応になります。

ペースメーカーの植え込み術の適応になります。

ペースメーカーの植え込み術の適応になります。



松原 清二 医師

在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長
総合内科専門医・循環器内科医
・日本循環器学会専門医
・日本内科学会認定医
・認知症専門医
・認知症サポート医

これまで在宅診療で出来ることを我々なりに模索してきました。一方で在宅診療を受けながら、患者さん自身が

【まつばらホームクリニック】
☎ 042-439-1250
 西東京市東町 4-14-18-2F
 (訪問中のため不在が多い)
 ■電話対応: 午前9:00~午後6:00
 ■定休日: 土日 (祝日は診療)
 ■訪問地域: 西東京市、東久留米、新座・練馬の一部
 まつばらホームクリニック